

第 4 回懇談会「ご意見シート」(その 1)について

検討各項目について

1 情報発信拠点としての新たな事業展開

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	70万区民が利用しやすく、役に立つ図書館 10年後の到達を目指して、区民のニーズを把握する、対応するポスト、人材を確保する。	
2	10年先には電子化が飛躍的に進んでいるはずだが、それに向かった対応が話し合われていないような気がします。	
3	今のホームページや区報で伝達しているので十分だと思います。 ホームページや区報で知らせていても、読んでないとか、見てないとかいう人をカウントする必要はありません。知りたいとか、学びたいとか、求められた時に答えられれば十分です。	
4	気軽に相談ができるインフォメーションカウンターを設け、アドバイザーのような人を配置し、来館した人の利用者ニーズに合った情報を探すお手伝いをできるようにする。 特に障害をお持ちの方への配慮、小さいお子さんを連れている方への配慮などを忘れない。	
5	図書館内では情報(新刊本、イベント、検索、パソコン、音声案内など)を発信し、その状況を口コミなどで練馬区民にアピールしていく。	

2 区民や地域との協働・協力に向けた事業展開

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	項目1の事業展開をするには、項目4と関連するが、「練馬区図書館友の会」を区民・利用者と共に創ることが必要です。	
2	<p>現在どんな区民活動があるのか、広報の場が少なすぎると思うので、図書館へ行けばいつでも活動内容や募集状態がわかるように工夫してほしい。</p> <p>前回話題になった「友の会」について、もっと検討したい。</p> <p>電子化が進むと、図書館にわざわざ足を運ばなくても済むことが多くなり、自分の興味あることは深く掘り下げられても、横への発展が少なくなると思います。交流の場、本との出会いの場としての図書館の魅力を出せるようにしたい。居心地を良くし、本の並べ方、見せ方を工夫するなど。</p>	
3	シルバー人材や無償ボランティアの活用をすることは、いいと思います。地域活動とかは地区区民館でやってください。図書館は資料の収集にスペースをあててください。	
4	図書館職員だけにお任せするのではなく、真の利用者である地域住民の力を借りながら（友の会などの組織を作るのも一つの手段です。）より良いサービスまた機能拡充をはかる。	
5	病院や施設などへの連携、地域の方が参加しやすいイベントの開催	

3 学校および子育て家庭への支援に向けた事業展開

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	第3回懇談会の議論をもとに、方向性をきちんと示すこと。 施策として、施設の充実、資料を豊かに。専門性に裏付けられた人物の配置。	
2	学校へのサポートや子育て家庭支援は別の部署ですべきです。図書館は総合商社化すべきではありません。学校の図書館への資料の検索オンライン化は必要でしょうが。図書館を訪れた時、いつでも答えられる図書館であってほしいし、インフォメーション機能が充実していればいいと思います。	
3	現在あるサービスの図書館職員が学校へ出向いて行っている本の探検ラリーなどの機能を、現場である学校側の意見を取り入れながら更なる拡充をはかる。 人材不足は地域住民のボランティアを利用してみる。	
4	子育て家庭への支援は、ブックスタート事業の徹底、読み聞かせなど。 学校は支援者の増員、ネットワークで区立図書館とつなげて資料・情報の提供	

4 図書館の資料や人材などを活用した事業展開

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	資料、人材を活用するには、企画力が求められる。 各地域図書館が利用者との協働をはかり、中央図書館と図書館友の会が推進する。	
2	もっと講演会や読書サークルなどが活発になることを願う。練馬区には人材が豊富だし、質の高い出席者が集まれば、喜んで話してくれる人がいるはずだと思う。 講演会はその時限りにせず、関連した本を紹介して貸し出したり、1か月後に受講者のリユニオンを開いたりするなど、「友の会」の活躍で図書館らしいサービスができるのではないか。	
3	図書館の事業として音訳ボランティアの養成と、利用者のニーズとどちらを優先するのかはっきりと考えていただきたい。ニーズを優先してほしい。「こういうもの」をお探しでしたら「こういう」資料がありますよと提案できるような人材を育成してほしいです。	
4	資料の収集・保管という箱の部分の中身をどう活用するのか、テーマを決めながら、このテーマに沿った本や資料を提示したり活用できるアドバイスが出来るようにする。	

5 その他

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	今回の懇談会は、区立図書館の未来像、サービスの見直しを提起した点で画期的である。その点から、事業展開には「中央図書館」が必要である。	
2	蔵書の量を拡大したければ光が丘一館に集中すればいい。現在12館が融通しているから区内の資料の検索ができることを知らないのではないかと。融通がタイムリィであることが望ましいが。寄贈したCDの受け入れ処理に時間がかかりすぎる。情報は新しいうちが価値がある。情報発信拠点としての図書館は、タイムリィさと情報の蓄積を要点と考えるべきだと思います。	
3	図書館によって、サービスの内容（イベントなど）が少しずつ異なるので、練馬区内の図書館は、どこでも同じサービス（イベントなど）が受けられればよいと思う。=サービスの公平性	
	春日町図書館は、駅上のため、社会人の利用が多いと伺った。立地については、簡単に変更できるものではないが、利用しやすい場所に図書館があるということも、図書館自体の活気につながると感じている。	
	人的な充実と資料の活用面は達成されているのでは？というご意見もあったが、その点の向上に、終わりはないと思う。確かに、蔵書資料やパソコンなどの機器の購入、建物や家具など、耐用年数が経ったものの造り替え、買い替え、読書スペースの確保など、道具や入れ物の見直しは行っていただきたい。活性化のためにも、新たな事業を展開することも、大事である。それと同時に、人的なサービスの向上は、常に追求し続けていくものであると思うし、すぐに結果が出せる分野でもあると思う。 カウンター業務やレファレンス、子供向けのおはなし会などのイベントにしても、人がいればいい、やればいい、だれでもいいというものではなく、質や中身が重要であると感じている。	
	子供向けやご年配向けの図書館イベントは別として、子供のたまり場であれば、児童館でよいし、ご年配の方のサロンや居場所であれば、区民館などの利用でその役目が果たせるのではないかと。図書館ならではの、図書館の資料を活用したサービス向上について、しっかり目を向けていきたい。	
4	意見ではありませんが、人気がある図書館として、ネットで紹介されていた例です。場所柄もあるので、一概にどこでも通用するわけではありませんが、方法として、参考まで。 <small>資料『これからの図書館サービスのあり方懇談会「ご意見シート」補足』参照</small>	
5	関町図書館の話ですがスペースが仕切られていないため、同じ空間に様々な利用者が一緒にいるため、なかなかお互いが思いやれない状況なのではないでしょうか？ たまには日を決めて、「絶対に騒がない日」「少し騒いでも良い日」などの決まり事をあらかじめ作ってみるのも利用しやすくなるのでは？	

報告書について

1 「前文」について

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	「懇談会では、練馬区立練馬図書館の50年のあゆみという年に、将来像の構築に向けた・・・」というような趣旨の文を入れたい。	
2	今回は意見の箇条書きに各委員の意思を反映することに終わりました。現在は読書環境の急変期で長期的な将来像の構想は打ち出せません。改めて5年・10年後の検討会をお願いしておきます。	

2 「本文」について

(1) はじめに（導入部分）

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	「このたびの懇談会の報告書の公表は、図書館の職員、区民・利用者にとって図書館への期待が生まれ、また、職員には意欲、区民・利用者には、協働への関心が生まれるだろうと思います」の趣旨を入れる。	

(2) 検討の経緯

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	座長の進行が、よく委員の発言をうながしたと思います。密度の濃い内容でした。事務局スタッフの努力も評価したい。	

(3) 検討の項目

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	形式案には、その他がありませんが「その他」は大切です。入れること。	

(4) 項目別の意見集約

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	委員よりの資料請求によって、意見が出しやすくなり、意見シートに付された資料も考える材料として有益でした。	

3 報告

- ・ 考え方のまとめ

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	それぞれの項目での具体的な事業について、意見が重なったものは、報告書に記載する。	
2	現在、読書環境はデジタル化などで劇的に変わろうとしているので、その変化に対応した図書館のあり方も5年ないし10年で再検討の必要を感じます。	

- ・ それぞれの項目の方向性、具体的な事業

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	この点は、第4回、5回で確認する必要があります。	
2	これから将来的には、パソコンもできるような区切られた有料のスペースを作ってもいいと思います。現在、千代田区立、日比谷文化図書館（？）では有料のスペースを作っているのので、将来的には考えてほしいです。	

4 むすび

[ご意見シート]

	「ご意見シート」の意見	
1	図書館ビジョンを求めるという懇談会の位置づけは、時宜を得たものです。練馬区立図書館ビジョン策定は、羅針盤のようなものです。策定に期待します。	
2	国民の知る権利の提供者として責任を果たすのが図書館である。あれも、これもと欲すれば本質的な目的が薄れてゆく。情報知識に到達したければ図書館に行ったり、アクセスしたりして可能性の広がる場としてあり続けてほしいです。	

「その他」へのご意見はありませんでした。